

(1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

図書館司書の資格が取れる学校を探して、オープンキャンパスに行き、学校や先生、先輩方の雰囲気がとても良く、授業内容も面白そうだったので

(2) 一般入試対策としての受験勉強の進め方について。

〔1学期〕

私は忙しい部活に入っていて、休みも年に数回しかなく、体力的にもきつく、帰宅したら塾がある以外ほとんどの勉強していませんでした。相当遅れを取っていましたため、塾もいくつか体験に行きましたが集団授業には付いていけず、個別塾に週に2回通っていました。

〔夏休み〕

部活の引退が8月末だったため、夏休みも毎日9時～17時までの練習に参加していました。オープンキャンパスに行き志望校を確定したので3教科にしまして勉強を始めましたが、状況は一学期と変わらず成績も伸び悩んでいました。私は勉強にかけられる時間が少なかったので、量よりも質を重視し、マクシート式で3教科に集中できたりはとかかったです。

〔2学期～入試直前〕

部活を引退してからも塾の授業の回数は変えず、自習室や質問制度を活用するようになります。個別だと授業のペースも内容も自由に、そして丁寧に対応してくださいました。自分にはよく合っていたと思います。過去問を推薦の試験が終わってから解き始めましたが、解説はつけていないので1人でやるのは難しく、授業で扱ってもらっていました。直前期は不安にならないよう難易度の高い問題には挑戦せず、文法書の復習などをして自信を持ち、本番を迎えるようにしました。家族や先生など応援してくださる方の存在や一緒に頑張る仲間がいたことが有難かったです。

(3) この一年間の受験生活において、受験勉強と高校の行事やクラブ活動の両立、健康面での注意、テレビやスマートフォン等との付き合い方、スランプとその対処法について。

私は読書が好きですが、読み始めたら長なので、以降は自粛していました。他に生放送をメインに活動しているグループも好きだったので、日中は自習室に行き無理矢理勉強できる環境の中に身を置いて頑張りました。夜は我慢せず放送を聞いたりしていました。高校生の今しかできないことをたくさんあると感じ、好きなことを我慢しなはず、最後の学校行事も楽しんでください。そしてやりたいことやらなければならぬこととの折り合いを上手くつけながら、後悔だけはしないように全力でこの一年間を過ごしてください！

(4) 受験を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

受験は大変ですが、志望の大学への入学後にやりたい事になりたい自分を思い描いて頑張るモチベーションにしてください。大学は授業内容や取得できる資格など細かく調べて、できればオープンキャンパスにも行って選んだ方が頑張る理由になります。試験方式も早めに調べて自分に合ったやり方で頑張ってください。応援しています！